

二級河川 森戸川 河川改修事業

1 森戸川河川改修事業について

森戸川は、小田原市の東部浅間山を中心とする曽我山丘陵付近を源流とし、小田原市国府津で相模湾に流れる河川です。

このうち、曽我橋上流約200mにある山岸川と砂留田川の合流点から河口までの約3.75kmを小田原土木センターで管理しており、治水安全度の向上を図るため、森戸川河川整備計画に基づき川幅を広げる河川改修を進めています。

これまでに、河口から天神橋までの改修が完了しており、平成27年度からは「天神橋」から「第一森戸橋」の延長約280mを事業区間として用地取得や改修工事などを実施しています。

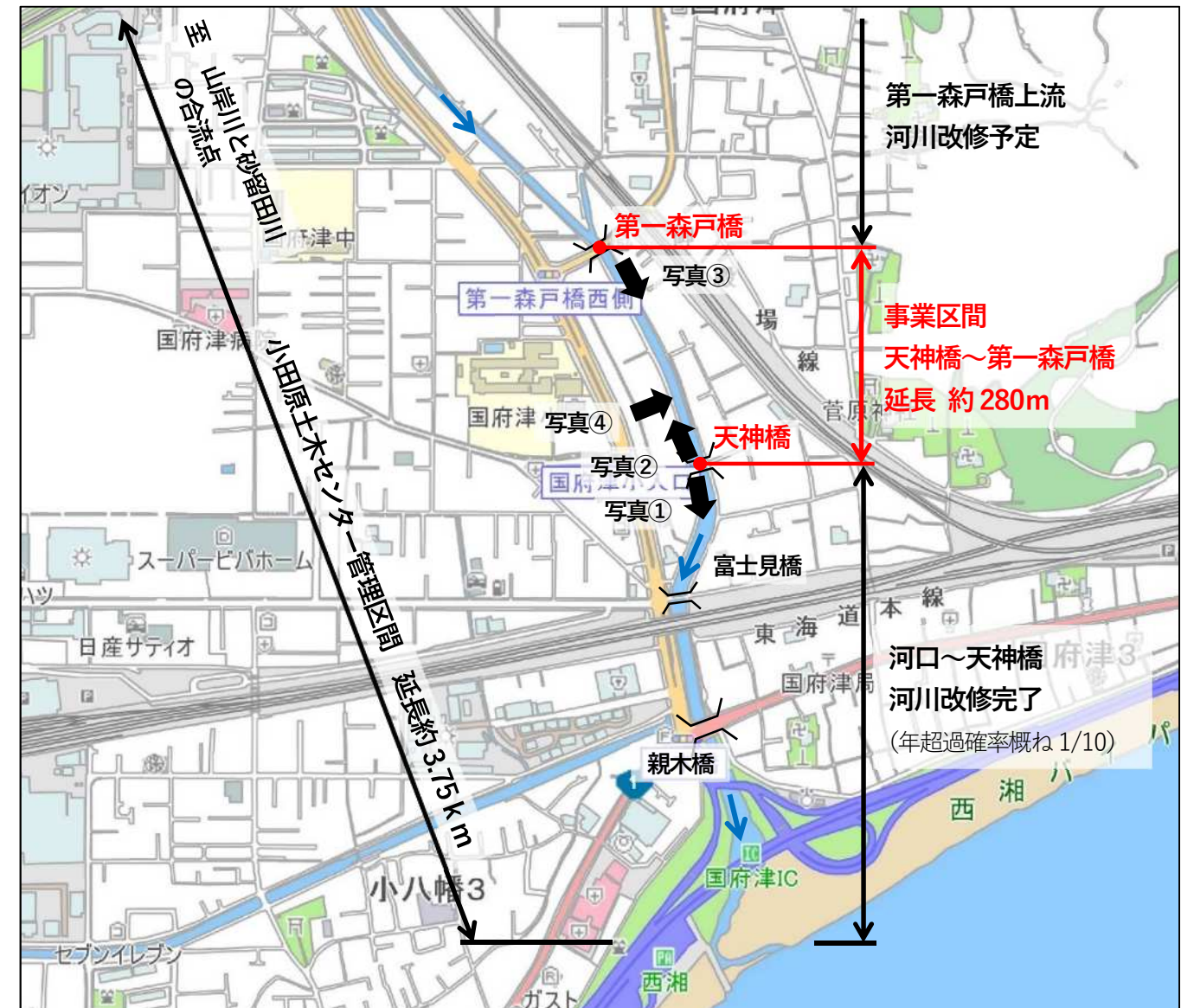
2 事業の概要

- 事業箇所 天神橋～第一森戸橋（小田原市国府津地先）
- 事業区間 L = 約280m
- 計画川幅 $W = 18.2\text{m}$ （現況川幅 $W = 10.8\text{m}$ ）
- 計画降雨強度 概ね65mm/hr（ $W = 1/10$ ）
- 計画降水量 200mm/s

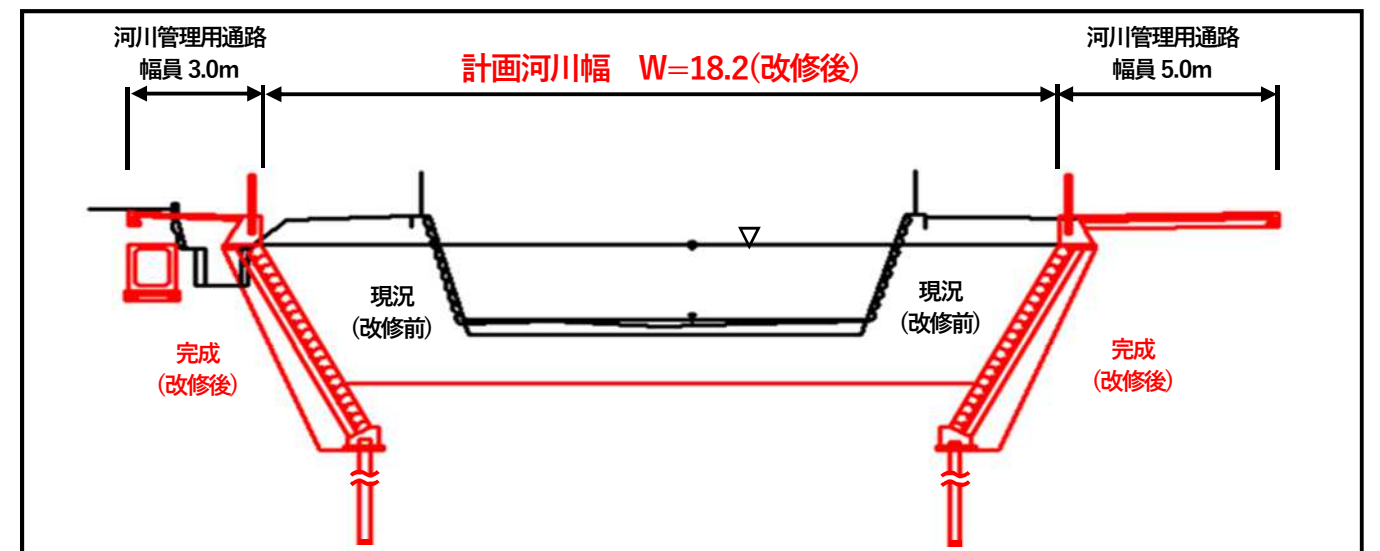
3 現況写真



4 位置図



5 計画横断面図



県西土木事務所 小田原土木センター 河川砂防第一課
小田原市東町5丁目2-58 〒250-0003
TEL 0465(34)4141(代表)



令和7年度 河川改修工事について

1 工事概要

護岸改修工事 工事延長 L=69.80m

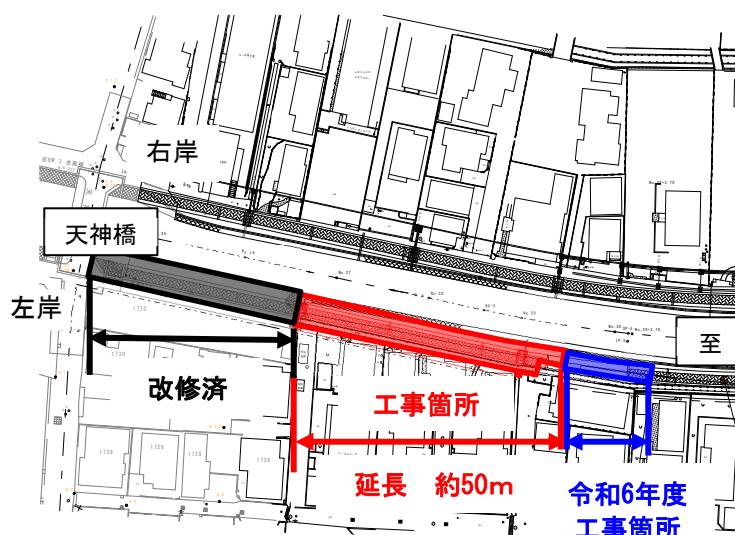
- ・土工 一式 ・護岸工（コンクリートブロック積工） A = 295m²
- ・排水構造物工 L = 67m ・仮栈橋工 一式 ・鋼矢板締切工 一式

2 工期

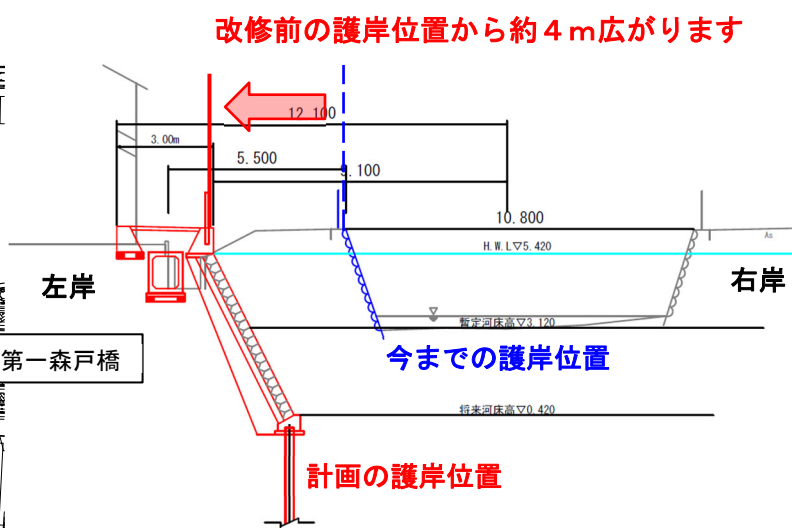
令和7年10月15日から令和8年11月31日まで

3 平面図 計画横断面図

平面図



計画横断面図



4 写真 着工前



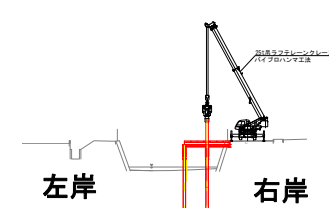
現況状況 (R7.7.21)



5 工事の流れ

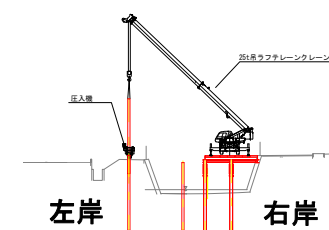
①仮設構台の設置

河川内で効率よく施工を行うため仮設構台をクレーンで吊るしながら設置します。



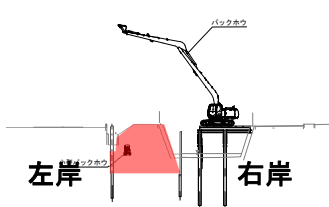
②鋼矢板での締切

仮設構台を使用して、構造物を作る際、その作業スペースに川の水が入らないよう、鋼矢板で締め切ります。



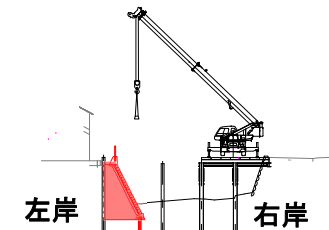
③護岸等の撤去

仮設構台から既設護岸や土砂をロングアーム型バックホウを使用し新設する護岸の基礎の高さまで掘り下げます。



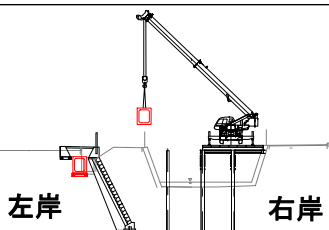
④護岸の設置

護岸等の撤去後、仮設構台上からクレーンでコンクリートブロックを吊り下ろしながら護岸を積み上げていきます。



⑤付帯施設の設置

コンクリートブロックの築造後、鋼矢板を撤去し、暗渠排水にて水路の設置を行います。設置後、仮設構台を撤去し工事は完了になります。



⑥仮設構台等の撤去

完成